

# ブックトークタイム

月末の水曜日は友達におすすめの本を紹介するブックトークタイム。  
4年生と5年生の10月のブックトークタイムを紹介します。



「まほうのじどうはんばいき」  
作者は、山田ともこさんです。



読んだきっかけは、表紙や  
題名がカラフルで気になったからです。

なぞの自動はんばいきを見つけて、ほ  
しい物が何でも出てきていたのに、ある  
日いきなりなくなってしまいました。そ  
のわけは、読んだら分かります。

心に残った言葉は、「はんばいきにたよ  
ってだめな大人になっていたかもしれな  
い」という言葉です。理由は、たよらず  
自分の力で成長すると知ったからです。  
男の子のように物にたよらず、友達と成  
長していきたいと思いました。

(4年男児)

「天宮家の王子さま①」

この本の作者は、白井ごはんさんです。  
この本を読んだきっかけは、友達に貸  
してもらったからです。

宮地美空（ミク）が、大富豪の天宮家  
のメイドをするお話です。

心に残った場面は、真衣亜に物置部屋  
に閉じ込められたところでした。真衣亜の  
いたずらで物置部屋に閉じ込められたミ  
クは、「闇」がすごく苦手で、小学生のこ  
ろにいじめられたことを思い出してしま  
います。ミクは、助けてもらったので  
すが、すごくつらかったと思います。

悲しい思い出がありながらも、がんば  
っているミクを見て元気をもらえる本で  
す。

(4年女児)

「ジュニア空想科学読本」

作者は、柳田理科雄さんです。



読んだきっかけは、四年生のとき、友  
達が読んでいて、見せてもらった面白  
かったです。アニメやまんが、ゲームな  
どで起こったふしぎなシーンを科学的に  
考えると、どんなふうになるのかまとめ  
てあります。心に残ったことは、アンパ  
ンマンの顔は、実は112kgもあり、そ  
れを投げたり作ったりするバタコさんと  
ジャムおじさんがすごいということです。

だれもが知っている名シーンや、そん  
なに有名ではないけどすごく面白い裏話  
がたくさん載っている本です。

(5年女児)

「もちぱんのこわーい話」

作者は、たかはしみかさんと  
Yukaさんです。



おもちゃみたいにやわらかくて、パンダ  
のようなふしぎな生き物「もちもちぱん  
だ」が、とある家に住みついて、でかぱ  
んやちびぱんたちとの楽しい生活が始ま  
りました。この本を読んで、もちぱんは  
思いやりがあるな思いました。

この本を読むと、思いやりを大切にし  
ようと感じます。もちぱんがいつもおか  
しな行動をとっているところがおもしろ  
いので、おすすめです。

(5年女児)